

たねと食とひと@フォーラム 御中

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

お問い合わせいただきました件につきまして、下記の通り回答申し上げます。

1. 別表に記した貴社の粉ミルクの成分のそれぞれについて、遺伝子組み換え成分の有無をお答えください。なお、遺伝子組み換え成分を選択する余地のない成分については、「該当しない」を選択願います。

以下の質問で回答いたします。

2. 主要成分のうち、とりわけ以下の項目についてお答え願います。

- 2-1 原材料の大豆油、レシチン、大豆たんぱく等は、現在、非遺伝子組み換えのもので
すか。その理由もお答えください。

いいえ：理由：大豆白絞油の起源原料である大豆は、安定調達観点から遺伝子組み換え不分別のものを使用しております。

- 2-2 原材料のカノーラ油は、現在、非遺伝子組み換えのものでしょうか。その理由もお答えください。

いいえ：理由：弊社の一部の商品で使用しているカノーラ油の起源原料であるなたねは安定調達観点から遺伝子組み換え不分別のものを使用しております。

- 2-3 原材料のデキストリン（可用性多糖類）、ブドウ糖等の糖類は、現在、非遺伝子組み換えのもので
すか。その理由もお答えください。

いいえ：理由：弊社で使用しているデキストリンの一部で、安定調達観点から起源原料に遺伝子組み換え不分別のとうもろこしを使用しております。

3. その他、原材料として、各種ビタミンを含めて遺伝子組換え微生物等を利用して作られている添加物
が使用されていますか？その理由もお答えください。

使われている：弊社の病者用粉ミルクで、遺伝子組換え微生物を利用して作られたアミノ酸を一部使用しております。これらのアミノ酸は、高度に精製されたものとして厚生労働省で安全性が確認され、使用を認められているものです。

4. 不分別の原材料を、今後、非遺伝子組み換えのものに切り替える意向はありますか。ある場合は、その
製品名と原材料名をお答えください。ない場合は、その理由もお答えください。

意向はない：理由：現時点においては、安定調達観点から、当該原料について非遺伝子組み換えのものに切り替えることは現実的に困難であると考えております。
なお、これらの原料については、高度に精製されており、遺伝子組み換えの影響はないものと考えております。また、添加物については、厚生労働省により安全性が確認されております。

お問い合わせ 株式会社 明治 広報部

以上